

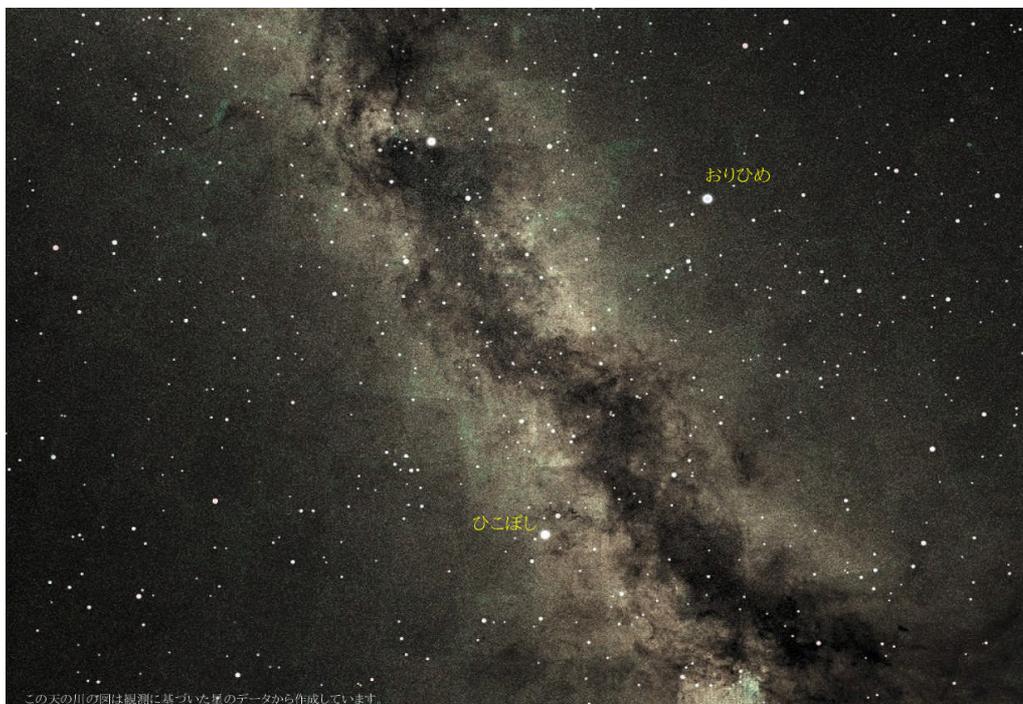


2011年 第3回 全国同時七夕講演会

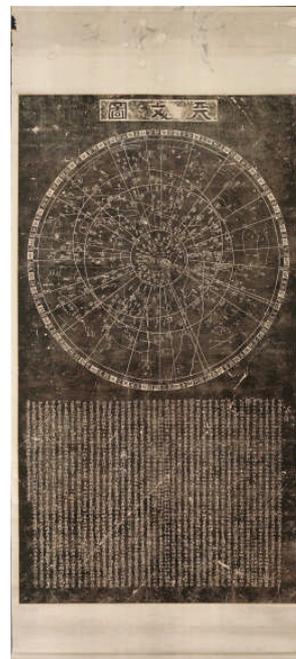
「全国同時七夕講演会」は、七夕の日の夕方やその前後の週末などに、全国各地で同時に天文や宇宙の講演会を実施するというイベントです。

皆さんも最寄りの講演会場に足を運び、一緒に七夕講演会を楽しんでみませんか。

『七夕の星と天の川 ～中国から伝わった星図屏風～』



この天の川の図は観測に基づいた星のデータから作成しています。



↑ 蘇州の天文図のレプリカ (本学所蔵)

天の川の対岸に離れている織姫と彦星が、七夕の夜に出会うことができるという伝説があります。この天の川の正体は、いったい何でしょうか？ 京都産業大学 神山天文台では、中道 晶香 専門員が3D映像を交えながら、天の川のひみつに迫ります。

また、講演会の後半では、新城 新藏 先生 (本学創設者 荒木俊馬の義父) が所有していた蘇州の天文図の拓本(本学所蔵)や、京都岩倉 実相院が所蔵する星図屏風(渾天統星象全図)についてご紹介します。七夕伝説発祥の地である中国の星座もお楽しみください。



↑ 渾天統星象全図 (京都岩倉 実相院所蔵)

開催日時	平成23年7月7日(木) 18:30 ~ 19:30 (開場18:00) 晴天時のみ、引き続き天体観望会 19:45 ~ 20:45
会場	京都産業大学 神山天文台 サギタリウスホール (京都市北区上賀茂本山)
講演者	中道 晶香 (京都産業大学神山天文台 専門員)
事前申込	不要
対象	どなたでも
費用	無料
お問合せ	京都産業大学 神山天文台事務室 Tel: 075-705-3001 E-mail: tenmondai-jim@star.kyoto-su.ac.jp Webページ :http://www.kyoto-su.ac.jp/kao/news/20110707_kouen.html

この講演会は、7月7日の七夕の日の夕方を中心とした前後の期間中に、全国各地で同時に講演会を開催し、天文学の普及の輪を広げようとするもので、日本天文学会と天文教育普及研究会・理論天文学宇宙物理学懇談会・光学赤外線天文連絡会との共催事業として、本学天文台が実施するものです。